

北海道障害者技能競技大会
(令和4年度アビリンピック北海道大会)

木工競技 公開課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題図に示す作品を作成しなさい。

1. 競技時間

標準時間 3時間 打切り時間 3時間20分

2. 注意事項

- (1) 使用工具及び使用機械は、「使用工具一覧表」に示すものに限る。
- (2) 支給材料の寸法及び数量は、「4. 支給材料」に示すとおりである。
- (3) 支給材料に異常がある場合には、申し出ること。
- (4) 支給材料は材料の欠陥のない限り、再支給しない。但し、仕損じにより材料交換をしないと課題が完成しない場合には、材料交換を行う。その場合には、減点対象とする。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技時の服装は、競技に適したものであること。
- (7) 標準時間を超えて打切り時間内で競技を終了した場合は、超過時間に応じて減点とする。
- (8) 競技が終了したら競技委員に申し出ること。
- (9) 競技終了後、速やかに道具を片付け、清掃を行うこと。

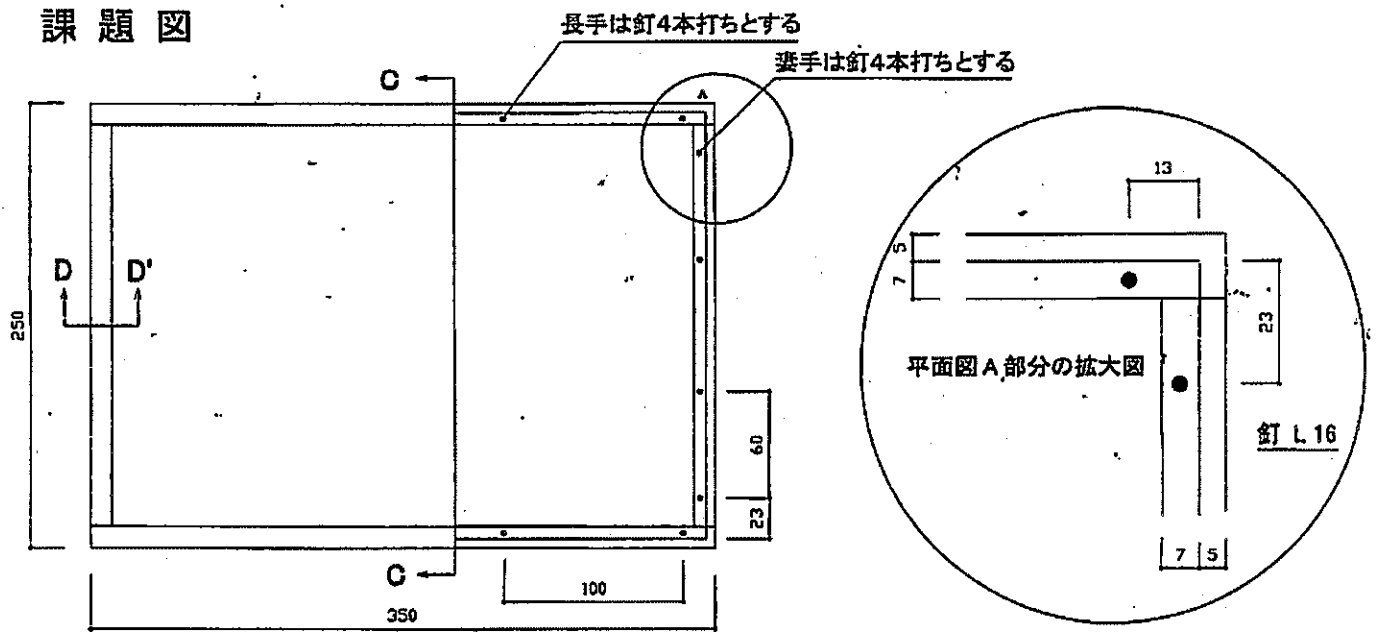
3. 仕様

- (1) 墨付け用型板、位置決め用の定規など、「使用工具一覧表」に示していない型板、ジグ類は使用できない。
- (2) 三枚組接ぎで、ダボ埋め用の穴あけは、競技者自身が卓上ボール盤を使用して行う。
- (3) 底板部分の段欠きは、競技委員がハンドルータを使用して行い、角さらいは競技者自身が行うものとする。
- (4) 箱側板は、すべて糸面取りとする。
- (5) 三枚組み接ぎの組立、ダボ埋め込みには接着剤を用いる。

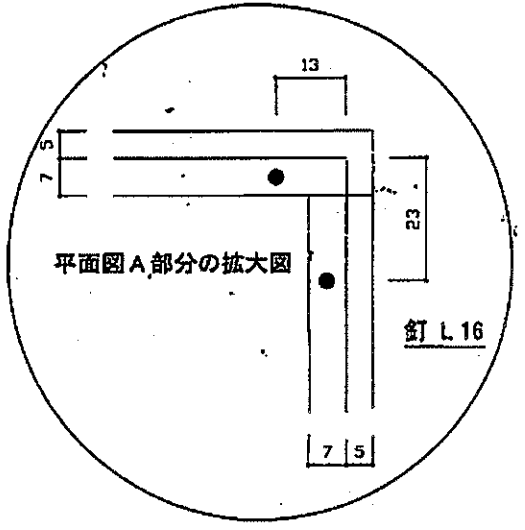
4. 支給材料

No.	部品名	寸法 (mm)			数量	備考
		長さ	幅	厚さ		
1	箱側板	350.3	75.5	12.3	2	無節材
2	箱側板	250.3	75.5	12.3	2	無節材
3	箱底板	341	241	4	1	合板
4	鉄釘	25			12	平頭(枠用)
5	鉄釘	16			16	平頭(底板用)
6	ダボ	100	φ6		2	
7	接着剤				若干	木工ボンド 酢酸ビニール樹脂 エマルジョン

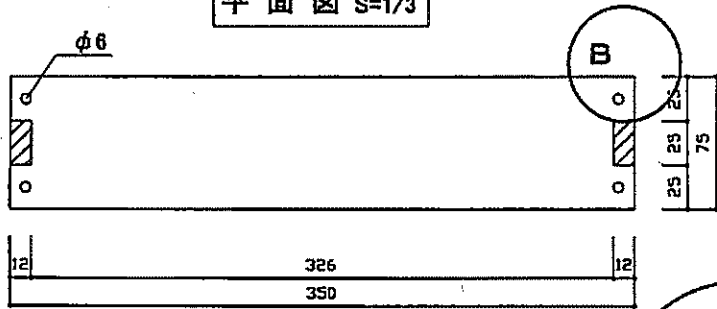
課題図



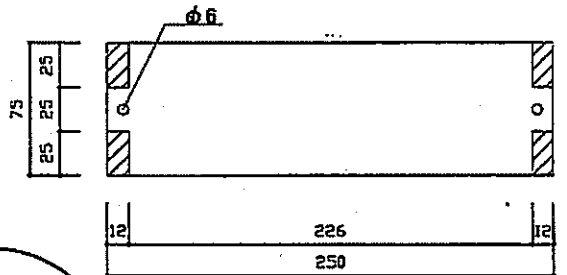
平面図 S=1/3



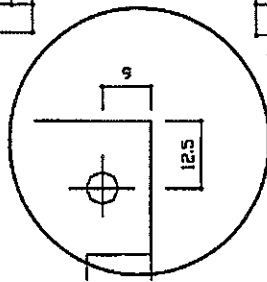
底板取付図 S=1/1



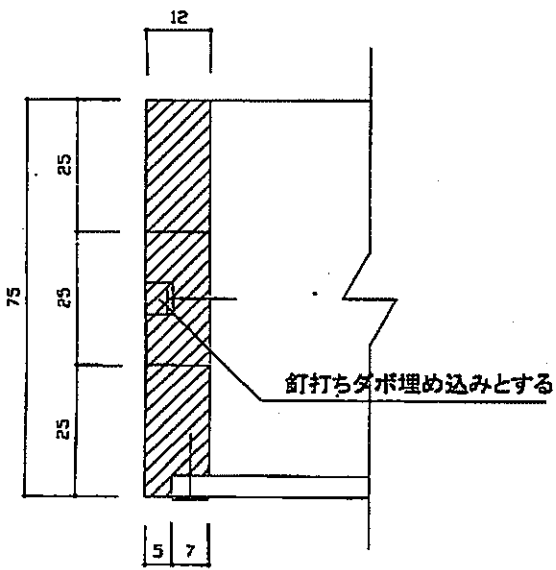
長手側面図 S=1/3



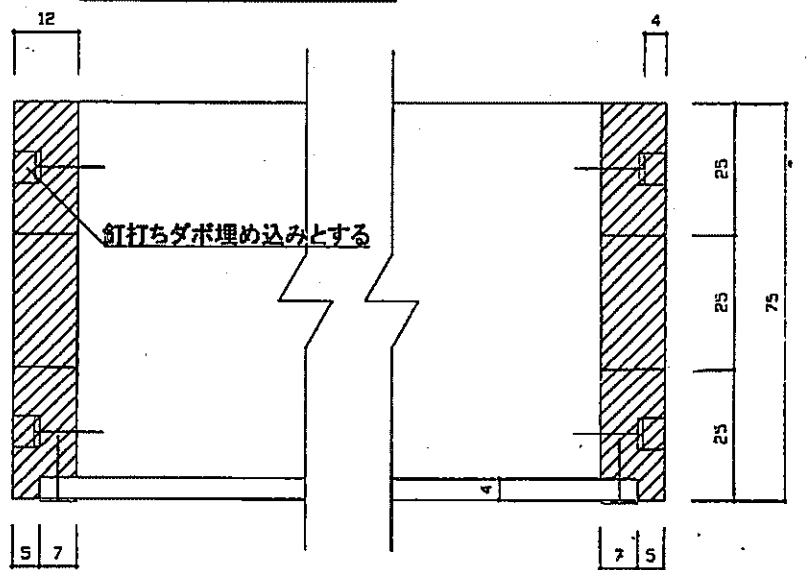
妻手側面図 S=1/3



B部 拡大図 S=1/1



D-D' 断面図 S=1/1



C-C' 断面図 S=1/1

★ アビリンピック主催者準備物一覧表 ★

※数量は選手一人当たりになります。

	準備物	規格	数量※	準備者	備考
1	材料一式	課題記載通り	1セット	主催者	
2	作業台(立式)	1800×900×700程度	1	主催者	
3	摺り台	1000×100×30程度	1	主催者	自身の物が有れば持ち込んで下さい。
4	L型クランプ	150mm 2本組	1	主催者	
		210mm 2本組	1	主催者	
5	面取り用ジグ	450mm程度	1	主催者	
6	卓上ボール盤	5. 8mm木工錐付	1	主催者	
7	ボンド刷毛	竹柄	1	主催者	
8	ハンドルータ	ルータービット 8. 0mm	1	主催者	
9	バケツ	10リットル	1	主催者	
10	ウエス(綿) 又は綿タオル		1	主催者	
11	ほうき、ちりとり		1	主催者	

使用工具一覧表

1. 競技者が持参するもの

No.	品名	規格・寸法(mm)	数量	備考
1	両歯のこぎり	240～270	1	替え刃式も可
2	胴付のこぎり	210～240	1	同上
3	ほぞびきのこぎり	210～240	1	相当品も可
4	平(手)かな	中・仕上げ	各1	
5	切り面かな		1	
6	追(大)入れのみ	9～36	適宜	
7	突きのみ	9～24	適宜	
8	ものさし	600程度	1	さしがね・スケール(鋼尺コンベックスケールも可)
9	直角定規(スコヤ)	200程度	1	大矩又は木矩も可
10	挽き当て定規	直線銅付きびき用	1	
11	白書き		1	
12	筋けびき		1	
13	直角木口台	300×300程度	1	
14	玄のう	小・中	各1	
15	釘締め		1	
16	釘抜き	パール(長さ150mm程度)	1	
17	打ちあて	グランプ用のあて木にも使用	適宜	
18	端金	450 2本組	2組	
19	きり(手もみ)	四つ目きり	1	針打ちの位置決め用
20	鉛筆		適宜	墨付け用
21	消しゴム		1	
22	のりべら		1	ブラシも可
23	座ふとん		1	毛糸等敷物
24	摺り台	1000×100×30程度	1	

※ 一覧表に記載のない物の持込は認めません。ただし、障害の特性上必要な補助具や工具については事前点検において説明し了承を得ること。

※ 同種のものについては、予備工具を持参してもよい。ただし、同種のものとは3個以内とする。

※ 一覧表に記載されていても、競技者が必要ないと判断した工具については、持参しなくてもよい。

2. 競技会場に準備してあるもの

1. 作業台 2. 摺り台 3. L型クランプ 4. 面取り用ジグ 5. 卓上ボール盤(φ5.8mmきり付)
6. ボンド刷毛 7. ハンドルータ 8. バケツ 9. ウェス 10. ほうき、ちりとり

※ 上記品については、使い慣れたものを使用しても良い。

完成見本

